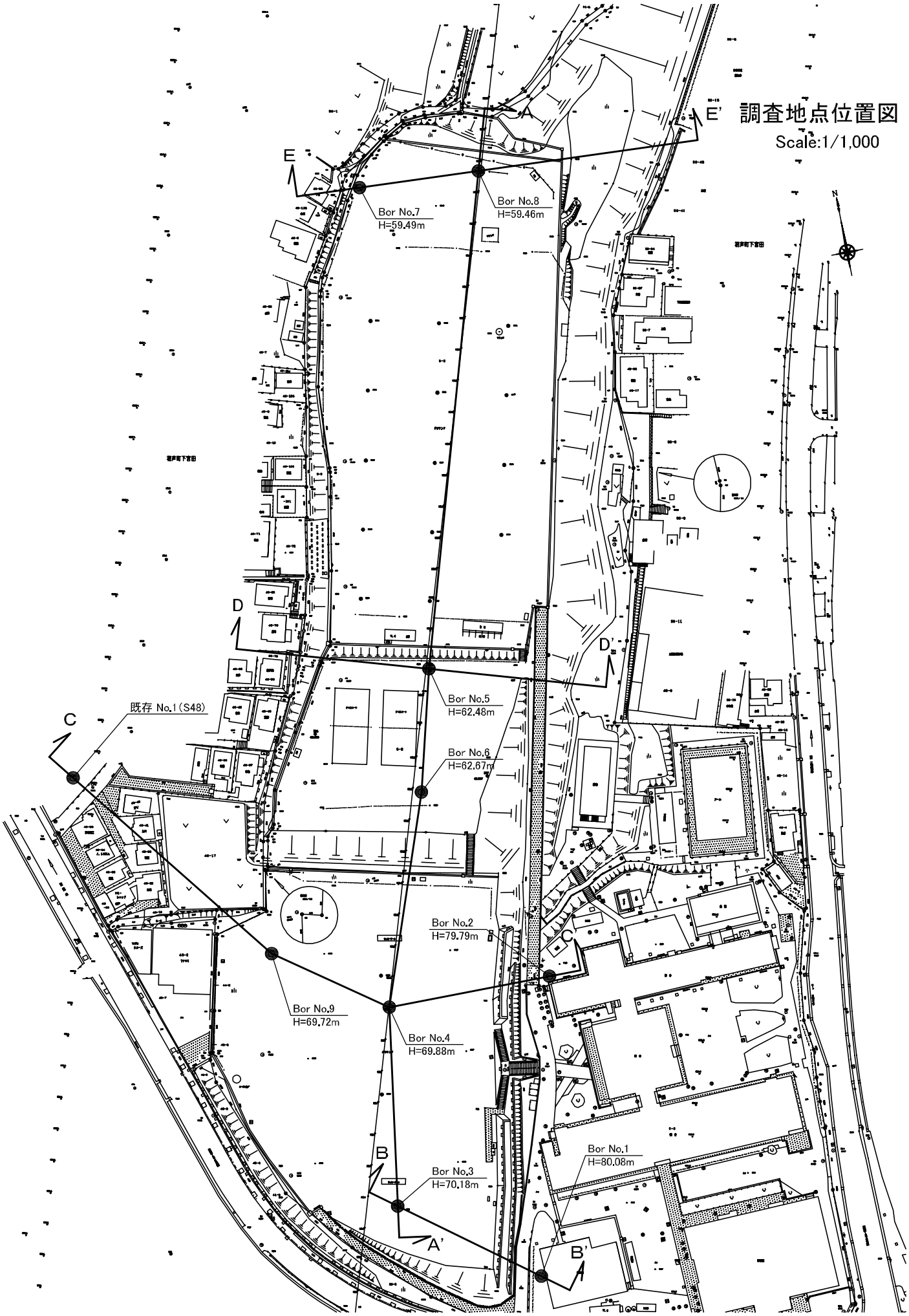
添付資料４－１

調査地点位置図

Scale:1/1,000



ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

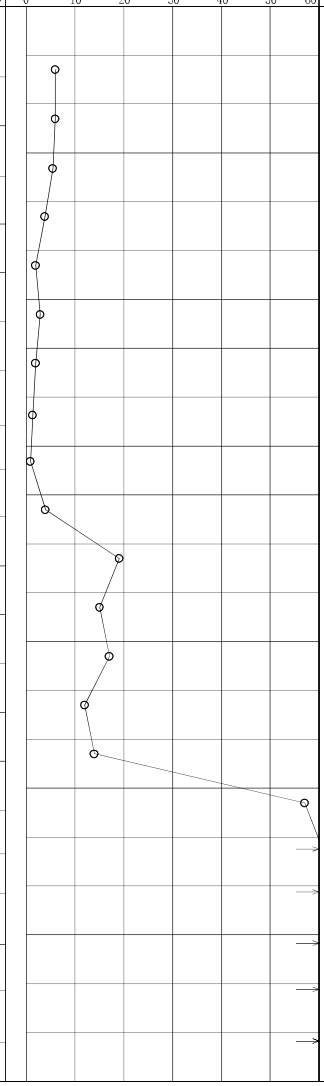
ボーリング名	No.1	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'2.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月30日 ～ 18年1月31日	東経	139°38'26.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03－3460－6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	大根田 勉
孔口標高	H=80.08m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM－05	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	21.20m								エンジン	NFD－9	ポンプ	GP－5

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	79.38	0.70	0.70	盛土(砂混り粘土)	黒褐			上部、植物根混入 ガレキ混入
1 2	77.28	2.10	2.80	黒ボク	黒褐		中位	含水量やや少ない 粘性弱い 少量のスコリアを混入
3 4 5 6	73.73	3.55	6.35	ローム	褐～黄褐		軟らかい～中位	含水量やや多い 粘性強い 少量のスコリアを混入 GL-6.1～-6.35m間、浮石層を挟む
7 8 9 10	69.28	4.45	10.80	粘土質ローム	暗褐		非常に軟らかい～軟らかい	含水量多い 粘性やや強い 所々、少量の浮石を混入
11 12 13 14 15 16	63.73	5.55	16.35	風化砂岩	暗褐灰			風化作用を受けて、採取試料は 礫混り砂状を呈する 粒径不均一で部分的に粘土化して いる所もみられる 所々、浮石を多く混入する
17 18 19 20 21	58.88	4.85	21.20	砂岩	暗褐灰～暗茶褐			土砂状～礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～20mm程度で 指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在

孔内水位(m)／測定月日：1/31 11.60

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	2	2	2	6／30
1.45 2.15	2	2	2	6／30
2.45 3.15	1	2	3／13	6／33
3.48 4.15	1	2／15	1／6	4／31
4.46 5.15	1／21	1／9		2／30
5.45 6.15	1／15	1／9	1／7	3／31
6.46 7.15	1／16	1／14		2／30
7.45 8.15	1／25	1／18		2／43
8.58 9.15	1／33			1／33
9.48 10.15	1／14	1／8	2／8	4／30
10.45 11.15	5	6	8	19／30
11.45 12.15	5	5	5	15／30
12.45 13.15	4	6	7	17／30
13.45 14.15	3	4	5	12／30
14.45 15.15	5／12	4／8	5	14／30
15.45 16.15	8	12	37	57／30
16.45 17.15	21	39／9		60／19
17.34 18.10	60／5			60／5
18.15 19.15	60／5			60／5
19.20 20.10	60／4			60／4
20.14 21.15	60／5			60／5
21.20				



原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
		5.00～5.75	1-5	Ⓣ	物理 三軸	
		9.00～9.85	1-9	Ⓣ	物理 三軸	
						1/30

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

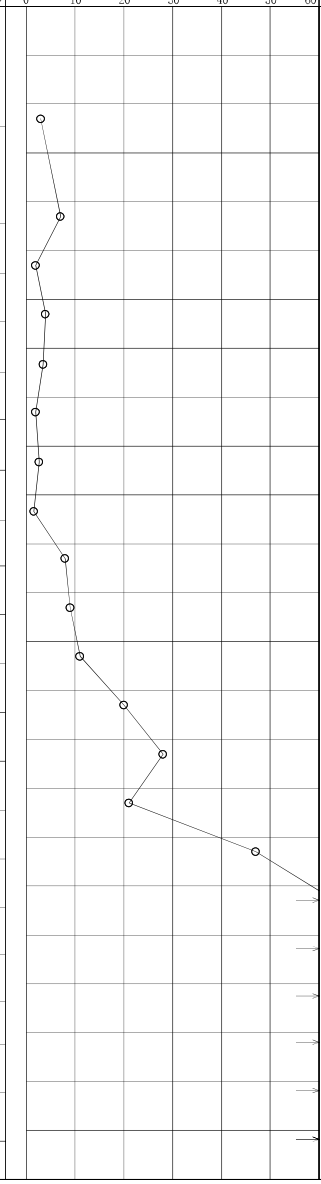
ボーリング名	No.2	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'5.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月25日 ～ 18年1月27日	東経	139°38'27.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03－3460－6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	大根田 勉
孔口標高	H=79.79m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機	YBM－05	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	23.22m								エンジン	NFD－9	ポンプ	GP－5

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	79.29	0.50	0.50		盛土(砂混り粘土)	暗褐			上部、コンクリート片混入 所々、砂分を多く混在
1					黒ボク	黒褐		軟らかい	含水量やや少ない 粘性弱い 少量の腐植物を混入
2	77.14	2.15	2.65						
3					ローム	褐～暗褐～黄褐		軟らかい～中位	
4									含水量やや多い 粘性強い 少量のスコリアを混入
5									
6									
7	72.09	5.03	7.70						GL-7.3～-7.7m間、浮石層を挟む
8					粘土質ローム	茶褐～暗褐		軟らかい	含水量多い 粘性やや強い 所々、少量の浮石を混入
9									
10	68.99	3.10	10.80						
11					強風化砂岩	暗茶褐			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在
12	67.44	1.55	12.35						
13					風化砂岩	暗茶褐～暗褐灰			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する 粒径不均一で部分的に粘土化している所もみられる
14									
15									
16									
17	61.99	5.45	17.80						
18					砂岩	暗褐灰			上部、土砂状コア主体
19									
20									GL-21m以深、礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～20mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在
21									
22									
23	56.57	5.42	23.22						

孔内水位(m)／測定月日：1/27 10.40

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
2.15	1／14	1／9	1／7	3／30
2.45				
4.15	2	3／13	2／7	7／30
4.45				
5.15	1／21	1		2／31
5.46				
6.15	1	2／13	1／7	4／30
6.45				
7.15	1	2／15	1	4／35
7.50				
8.15	1／17	1／13		2／30
8.45				
9.15	1／15	1／11	1／8	3／34
9.49				
10.15	1／22	1／15		2／37
10.52				
11.15	2／12	2／8	4	8／30
11.45				
12.15	2	2	5	9／30
12.45				
13.15	3	4／11	4／9	11／30
13.45				
14.15	6	7	7	20／30
14.45				
15.15	7	9	12	28／30
15.45				
16.15	7	7	7	21／30
16.45				
17.15	10	15	22	47／30
17.45				
18.15	10	20	30／9	60／29
18.44				
19.15	13	27	20／6	60／26
19.41				
20.15	17	32	11／1	60／21
20.36				
21.15	60			60／10
21.25				
22.15	60／8			60／8
22.23				
23.15	60／7			60／7
23.22				



原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
3.00	2-3	Ⓓ	物理二軸	1／25
3.75				
				1／26
				1／27

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

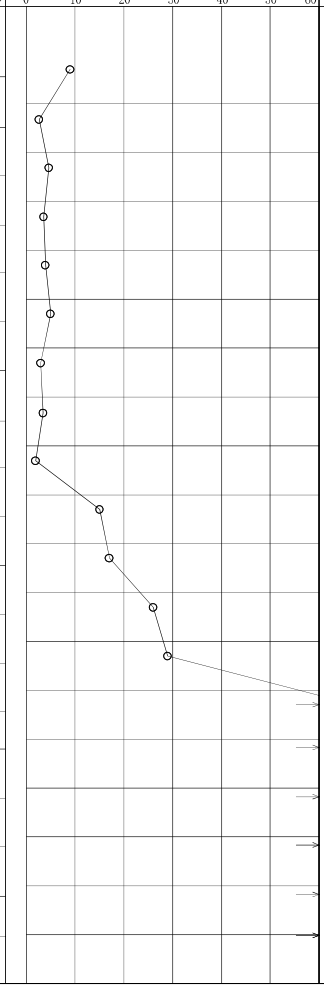
シートNo.

ボーリング名	No.3	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'3.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月23日 ～ 18年1月24日	東経	139°38'24.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03－3460－6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	新垣 夢高
孔口標高	H=70.18m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	KR－100	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	19.04m								エンジン	NFD－8	ポンプ	V－6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土(砂混り粘土)	暗茶褐～黒褐			含水量やや多い 粘性弱い 所々、細礫混在	
2	67.58	2.60	2.60							
3	66.38	1.20	3.80		黒ボク	黒褐		中位	含水量やや少ない 粘性弱い 腐植物混入	
4					ローム	茶褐～暗褐		軟らかい～中位	含水量やや多い 粘性強い 少量のスコリアを混入	
5										
6										
7										
8										1/24 8.55 ▽
9									GL-8.5m以深、含水量多い 少量の浮石を混入	
10	60.18	6.20	10.00		風化砂岩	褐灰			上部、粘土化している部分がみられる 風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する 粒径不均一	
11										
12										
13	56.68	3.50	13.50							
14					砂岩	暗褐			上部、土砂状コア主体	
15										
16									GL-14.5m以深、礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～30mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在	
17										
18										
19	51.14	5.54	19.04							

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	1	2	6	9／30
1.45				
2.15	1／17	1	1／7	3／34
2.49				
3.15	2／15	1／5	2／12	5／32
3.47				
4.15	1	1	2／13	4／33
4.48				
5.15	1	2／15	1／5	4／30
5.45				
6.15	2／13	1／6	2／11	5／30
6.45				
7.15	1	1	1	3／30
7.45				
8.15	1	1	2／14	4／34
8.49				
9.15	1／19	1／11		2／30
9.45				
10.15	4	5	6	15／30
10.45				
11.15	4	5	8	17／30
11.45				
12.15	6	8	12	26／30
12.45				
13.15	6	7	16	29／30
13.45				
14.15	15	17	28／9	60／29
14.44	60／5			60／5
15.15				
15.20	60／5			60／5
16.15				
16.20	60／4			60／4
17.15				
17.19	60／6			60／6
18.15				
18.21	60／4			60／4
19.00				
19.04				



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						1/23
						1/24

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

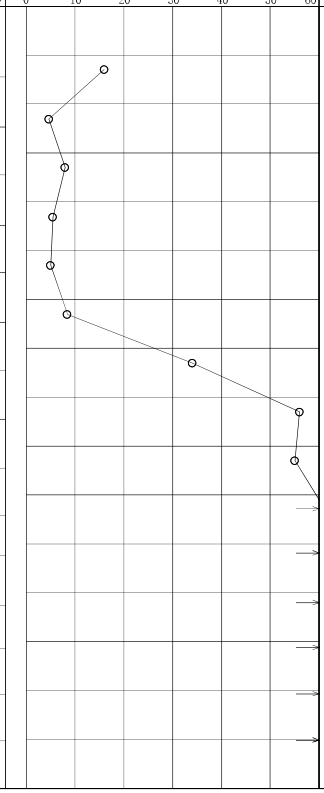
ボーリング名	No.4	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35° 10′ 5.0″
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月23日 ～ 18年1月24日	東経	139° 38′ 25.0″
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03－3460－6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	大根田 勉
孔口標高	H=69.88m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90° 180°南 東	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM－05	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	15.03m								エンジン	NFD－9	ポンプ	GP－5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土（シルト質砂）	暗褐～暗灰			GL-1.15m付近まで、砂混り粘土主体 以深、細砂主体 貝殻片混入
2	67.48	2.40	2.40						
3					ローム	褐		中位	含水量やや多い 粘性やや強い 少量の砂分混在
4	65.93	1.55	3.95						
5					強風化砂岩	暗褐灰			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在
6	63.28	2.65	6.60						
7					風化砂岩	暗褐灰			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する
8	61.63	1.65	8.25						
9					砂岩	暗褐灰			上部、土砂状コア主体
10									
11									
12									GL-11m以深、礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～30mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在
13									
14									
15	54.85	6.78	15.03						

孔内水位(m)／測定月日：1/24 6.40

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	5	5	6	16／30
1.45				
2.15	2／15	1／7	2	5／32
2.47				
3.15	2	3／12	3／8	8／30
3.45				
4.15	2／11	2／11	2／11	6／33
4.48				
5.15	2／13	1／7	2	5／30
5.45				
6.15	2	3／12	4	9／32
6.47				
7.15	8	9	17	34／30
7.45				
8.15	11	19	26	56／30
8.45				
9.15	23	17	15	55／30
9.45				
10.15	16	11	33／7	60／27
10.42				
11.15	60／8			60／8
11.23				
12.15	41	19／1		60／11
12.26				
13.10	60／4			60／4
13.14				
14.05	60／4			60／4
14.09				
15.00	60／3			60／3
15.03				



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
2.40				
3.10	4-2	Ⓣ	物理 一軸	
4.50				
5.15	4-5	Ⓓ	物理 三軸	
				1／23
				1／24

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度(仮称)市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

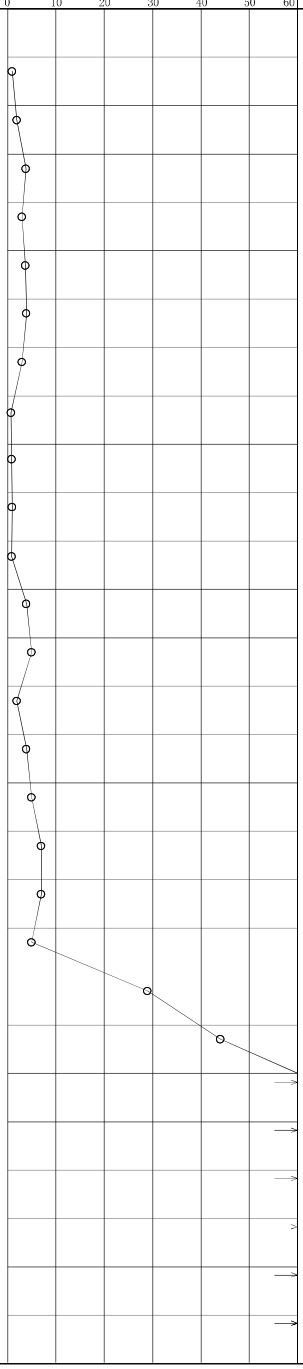
ボーリング名	No.5	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'8.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月23日 ～ 18年1月25日	東経	139°38'25.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話(03-3460-6962)	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	内村 雄志
孔口標高	H=62.48m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 KR-100	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	27.19m								エンジン NFD-8	ポンプ	V-6

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土(砂混り粘土)	黒褐～暗茶褐			上部、植物根混入 含水量やや多い 粘性弱い 所々、砂分を多く混在
2									
3	59.08	3.40	3.40						
4					黒ボク	黒褐		軟らかい	含水量少ない 粘性弱い 腐植物混入
5	56.78	2.30	5.70						
6					ローム	茶褐		軟らかい	含水量やや多い 粘性強い 少量のスコリアを混入
7	54.68	2.10	7.80						
8					粘土質ローム	茶褐～褐灰		非常に軟らかい	含水量多い 粘性強い 所々、浮石を混入
9									
10									
11									
12	50.18	4.50	12.30						
13					ローム	褐灰～茶灰		軟らかい～中位	含水量やや多い 粘性やや強い 少量のスコリアを混入
14									
15	47.48	2.70	15.00						
16					強風化砂岩	褐灰～茶灰			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在 GL-19m付近、含水量多い
17									
18									
19									
20	42.38	5.10	20.10						
21					風化砂岩	暗褐灰			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する 粒径不均一
22	40.38	2.00	22.10						
23					砂岩	暗褐灰			土砂状～礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～30mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在
24									
25									
26									
27	35.29	5.09	27.19						

孔内水位(m)／測定月日：1/25 10.40

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	1			1/30
1.45				
2.15	1	1		2/30
2.45				
3.15	1	1	2	4/31
3.46				
4.15	1	1	1	3/30
4.45				
5.15	1	1	2	4/32
5.47				
6.15	1	1	2	4/30
6.45				
7.15	1	1	1	3/30
7.45				
8.15	1			1/40
8.55				
9.15	1			1/33
9.48				
10.15	1			1/30
10.45				
11.15	1			1/35
11.50				
12.15	1	1	2	4/30
12.45				
13.15	1	2	2	5/30
13.45				
14.15	1	1		2/30
14.45				
15.15	1	1	2	4/30
15.45				
16.15	1	2	2	5/30
16.45				
17.15	2	2	3	7/30
17.45				
18.15	2	2	3	7/30
18.45				
19.15	1	2	2	5/30
19.45				
20.15	5	9	15	29/30
20.45				
21.15	12	14	18	44/30
21.45				
22.15	60/9			60/9
22.24				
23.15	60/7			60/7
23.22				
24.15	60/5			60/5
24.20				
25.15	60/5			60/5
25.20				
26.15	60/4			60/4
26.19				
27.15	60/4			60/4
27.19				



原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験(　)	掘進月日
2.00	5-2	①	物理 一軸	
2.80				
4.00	5-4	①	物理 三軸	
4.60				
				1/23
8.50	5-9	①	物理 三軸 圧密	
9.30				
				1/24
				1/25

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

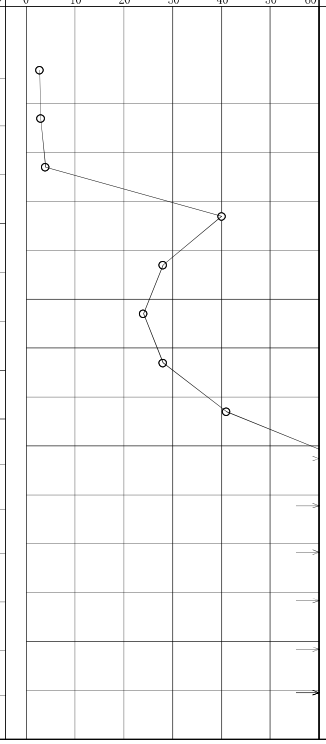
ボーリング名	No.6	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'7.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年2月1日 ～ 18年2月2日	東経	139°38'25.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03-3460-6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	飯沼 孝一	ボーリング責任者	新垣 夢高
孔口標高	H=62.67m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	KR-100	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	14.10m								エンジン	NFD-8	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	61.77	0.90	0.90		盛土（砂混り粘土）	暗褐～暗茶褐			上部、砂分を多く混在 含水量やや多い
1～3	58.97	2.80	3.70		強風化砂岩	暗茶褐～茶褐			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在
4～8	53.77	5.20	8.90		風化砂岩	暗黄灰			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する 粒径不均一で部分的に粘土化している所もみられる GL-6～-7m付近に軽石を多く混入
9～14	48.57	5.20	14.10		砂岩	暗褐			上部、土砂状コア主体 GL-11m以深、礫状コア主体 礫状コアは、φ-10～20mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在

孔内水位(m)／測定月日：2/2 8.05 ▽

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	1／12	1	1／11	3／33
1.48	1	1	1	3／30
2.15				
2.45	1	2／14	1／6	4／30
3.15				
3.45	7	14	19	40／30
4.15				
4.45	8	11	9	28／30
5.15				
5.45	6	8	10	24／30
6.15				
6.45	6	9	13	28／30
7.15				
7.45	8	13	20	41／30
8.15				
8.45	13	28	19／3	60／23
9.15				
9.38	28	32／5		60／15
10.15				
10.30	60／5			60／5
11.15				
11.20	60／4			60／4
12.15				
12.19	60／3			60／3
13.15				
13.18	60			60／10
14.00				
14.10				



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）

掘進月日：2/1　2/2

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度（仮称）市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

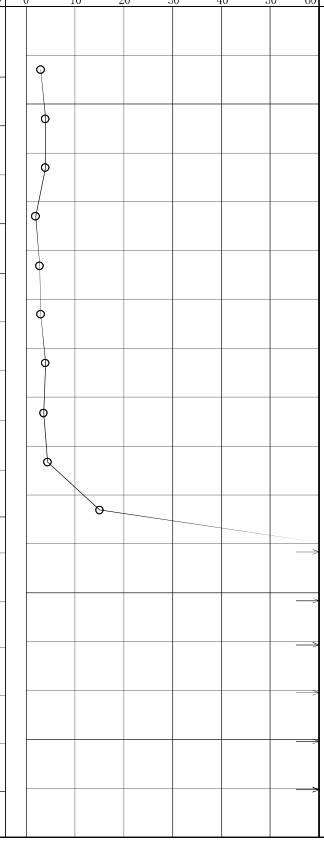
ボーリング名	No.7	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35°10'13.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成18年1月30日 ～ 18年1月31日	東経	139°38'26.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話（03-3460-6962）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者 飯沼 孝一	ボーリング責任者 新垣 夢高
孔口標高	H=59.49m	角度	180°上 90° 0°下	方向	270°西 北0° 90° 180°南 東	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°
総掘進長	16.07m	使用機種		試錐機	KR-100	ハンマー落下用具	トンビ
				エンジン	NFD-8	ポンプ	V-6

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	58.89	0.60	0.60	盛土（粘質土）	黒褐			コンクリート片混入 砂は細砂
1	57.74	1.15	1.75	黒ボク	黒褐		軟らかい	含水量少ない 粘性弱い
2				ローム	茶褐～暗茶褐		軟らかい	含水量やや多い 粘性強い 少量の砂分を混在 少量のスコリアを混入
3								
4								
5	53.84	3.90	5.65					
6				強風化砂岩	暗黄褐			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在
7								
8								
9	49.99	3.85	9.50					
10				風化砂岩	暗黄褐			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する
11	48.59	1.40	10.90					
12				砂岩	暗褐			土砂状～礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～30mm程度で指圧で砕けるものもる 全体に粘土分を混在
13								
14								
15								
16	43.42	5.17	16.07					

孔内水位(m)／測定月日：1/31 7.60

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	1	1	1	3／30
1.45 / 2.15	1	2／15	1／5	4／30
2.45 / 3.15	1	2／14	1／6	4／30
3.45 / 4.15	1／17	1／13		2／30
4.45 / 5.15	1／12	1	1	3／32
5.47 / 6.15	1	1	1	3／30
6.45 / 7.15	1	2／15	1／5	4／30
7.45 / 8.15	1／12	1／8	2／13	4／33
8.48 / 9.15	1	2	2／14	5／34
9.49 / 10.15	6	3	6	15／30
10.45 / 11.15	60／3			60／3
11.18 / 12.15	60／2			60／2
12.17 / 13.00	45	15／3		60／13
13.13 / 14.00	60			60／10
14.10 / 15.00	60／8			60／8
15.08 / 16.00	60／7			60／7
16.07				



原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
						1/30
						1/31

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度(仮称)市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

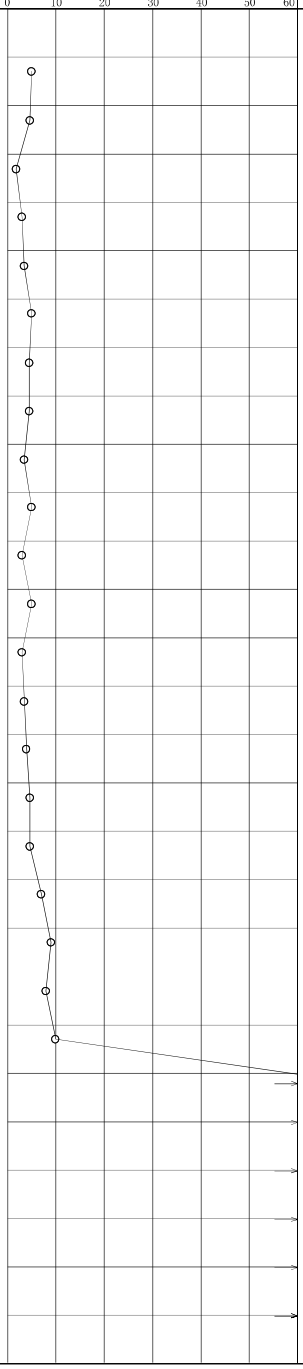
ボーリング名	No.8	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外	北緯	35° 10' 14.0"
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課	調査期間	平成 18年 1月 25日 ～ 18年 1月 27日	東経	139° 38' 28.0"
調査業者名	株式會社 オオバ 電話(03-3460-6962) 主任技師	現場代理人	コア鑑定者 飯沼 孝一	ボーリング責任者	新垣 夢高
孔口標高	H=59.46m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 KR-100	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	27.04m		エンジン NFD-8	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土(砂質粘土)	暗褐～茶褐～黒褐			含水量やや多い 粘性やや弱い 所々、ローム、黒ボクを混在 砂は細砂
2									
3									
4	54.96	4.50	4.50						
5					黒ボク	黒褐		中位	含水量少ない 粘性弱い 腐植物混入
6									
7	51.81	3.15	7.65						
8					ローム	茶褐		中位	含水量やや多い 粘性強い 少量のスコリアを混入
9									
10	48.96	2.85	10.50						
11					砂質ローム	暗茶褐～茶褐		軟らかい～中位	含水量やや多い 粘性やや強い 砂は細砂 所々、浮石を混入
12									
13									
14									
15									
16	43.46	5.50	16.00						
17					強風化砂岩	暗褐灰			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する 全体に砂分を混在 所々、浮石を混入
18									
19									
20									
21	37.96	5.50	21.50						
22					砂岩	暗褐灰			土砂状～礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～30mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在
23									
24									
25									
26									
27	32.42	5.54	27.04						

孔内水位(m)／測定月日：1/27 22.00

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	2／15	1／5	2	5／30
1.45				
2.15	2／14	1／6	2／12	5／32
2.47				
3.15	1／21	1／12		2／33
3.48				
4.15	1	1	1	3／30
4.45				
5.15	1	1	2／14	4／34
5.49				
6.15	2／15	1／5	2	5／30
6.45				
7.15	2／14	1／5	2／14	5／33
7.48				
8.15	2／13	1／9	2／11	5／33
8.48				
9.15	2／17	2／17		4／34
9.49				
10.15	2／17	1／4	2／9	5／30
10.45				
11.15	1／17	1／9	1／4	3／30
11.45				
12.15	2／14	1／6	2	5／30
12.45				
13.15	1／17	1／9	1／4	3／30
13.45				
14.15	1	1	2／14	4／34
14.49				
15.15	1	2／15	1／5	4／30
15.45				
16.15	2／15	1／5	2／12	5／32
16.47				
17.15	2／16	1／5	2／11	5／32
17.47				
18.15	2	2	3	7／30
18.45				
19.15	2	3	4	9／30
19.45				
20.15	2	2	4	8／30
20.45				
21.15	2	3	5	10／30
21.45				
22.15	15	45／4		60／14
22.29				
23.00	60／5			60／5
23.65				
24.00	60／4			60／4
24.04				
25.00	60／4			60／4
25.04				
26.00	60／4			60／4
26.04				
27.00	60／4			60／4
27.04				



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験(　)	掘進月日
3.00	8-3	Ⓣ	物理 一軸	
3.40				
3.80		Ⓣ		
4.25				
				1／25
11.00	8-11	Ⓣ	物理 三軸 圧密	
11.70				
				1／26
				1／27

ボーリング柱状図

調　査　名　平成17年度(仮称)市民交流拠点整備基本計画策定業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

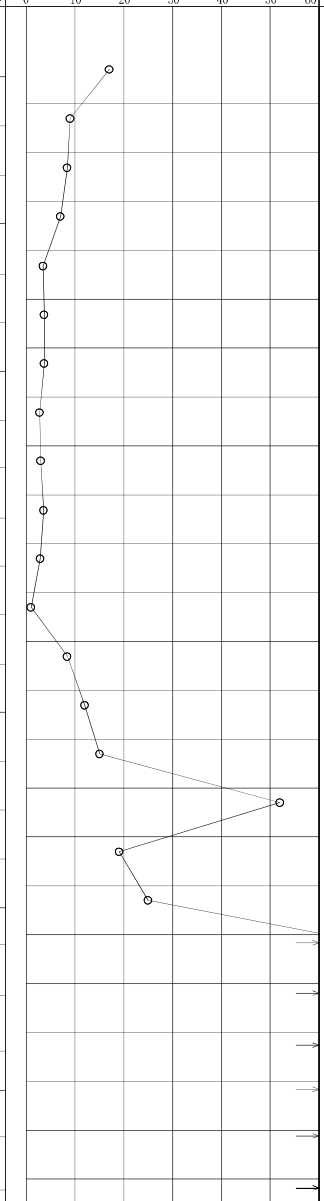
ボーリング名	No.9	調査位置	三浦市初声町下宮田字長作5番2外			北緯	35° 10′ 6.0″
発注機関	三浦市行政管理部企画情報課			調査期間	平成 18年 2月 1日 ～ 18年 2月 2日	東経	139° 38′ 24.0″
調査業者名	株式会社 オオバ 電話(03-3460-6962)	主任技師		現場代理人		コア鑑定者 飯沼 孝一	ボーリング責任者 大根田 勉
孔口標高	H=69.72m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	24.22m	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具	トンビ	エンジン NFD-9	ポンプ GP-5

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1～6	63.37	6.35	6.35	盛土(シルト質砂)	暗褐～暗灰～緑灰			上部、植物根を多く混入 GL-1m付近、泥岩片を混入 粒径不均一 細砂主体 所々、細礫混在 貝殻片混入
7	61.77	1.60	7.95	黒ボク	黒褐		軟らかい	含水量少ない 粘性弱い 腐植物混入
8～12	56.92	4.85	12.80	ローム	暗褐～褐		非常に軟らかい～軟らかい	含水量多い 粘性強い 少量の砂分を混在 少量のスコリアを混入
13	55.72	1.20	14.00	強風化砂岩	暗褐灰			風化作用を著しく受けて、採取試料は粘土状を呈する
14～18	51.12	4.60	18.60	風化砂岩	暗褐灰			風化作用を受けて、採取試料は礫混り砂状を呈する 粒径不均一 所々、含水量多い GL-17m付近に軽石を多く混入
19～24	45.50	5.62	24.22	砂岩	暗褐灰			土砂状～礫状コア主体 礫状コアは、φ=10～20mm程度で指圧で砕けるものもある 全体に粘土分を混在

孔内水位(m)／測定月日：2/2 11.80

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)
1.15	4	7	6	17／30
1.45～2.15	2	3	4	9／30
2.45～3.15	4／12	2	3	9／32
3.47～4.15	1／15	1／5	5	7／30
4.45～5.15	2／18	1／9	1／7	4／34
5.49～6.15	2／14	1／6	1／12	4／32
6.47～7.15	1	2／15	1／7	4／32
7.47～8.15	1／12	1／11	1	3／33
8.48～9.15	1／15	1／8	1／7	3／30
9.45～10.15	1／15	1／6	2／12	4／33
10.48～11.15	1／14	1／9	1／8	3／31
11.46～12.15	1／30			1／30
12.45～13.15	3／13	2／7	4／12	9／32
13.47～14.15	4	4	4	12／30
14.45～15.15	4	5	6	15／30
15.45～16.15	10	17	25	52／30
16.45～17.15	4	7	8	19／30
17.45～18.15	8	8	9	25／30
18.45～19.15	60／4			60／4
19.19～20.15	60／9			60／9
20.24～21.15	22	24	14／3	60／23
21.38～22.15	60／3			60／3
22.18～23.10	60／4			60／4
23.14～24.15	60／7			60／7
24.22				



原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験(～)	掘進月日
						2/1
						2/2